

# 平成25年度事業報告

## I 海外支援に関わる事業

### ① ひろしま・祈りの石助成事業

事業テーマ：「カンボジア貧困村における義務教育退学者を減らし、子どもの可能性を幅広く引き出す中等教育の実現」

#### ア 対象

カンボジア王国シェムリアップ州シェムリアップ市バイヨン中学校

#### イ 事業内容

従来から給食事業や既存の小学校の校舎建設を通して交流を図ってきたアンコールクラウ村に、21013年10月、新設バイヨン中学校が開校した。この開校に合わせ管理棟（職員室・多目的教室）建設を支援し、理科実験や情報教育の授業を実施する多目的教室を設け教育活動の充実を目指した。

#### ウ 事業の実施状況

4月：バイヨン中学校の整地開始

5月：教室棟工事開始

6月：スタッフ5名訪問 工事の進捗状況の確認、  
教員養成校での指導授業、給食事業への参加

10月：スタッフ8名訪問 バイヨン中新入生との対面・  
マジック公演・トラック設置作業、教員養成校での  
指導授業、管理棟工事開始（基礎工事→  
躯体工事→屋根工事→外壁工事→内装工事→備品設置）

1月：スタッフ3名訪問 管理棟完成、太陽光パネル設置、バレーコート設置作業 バイヨン  
中での体育指導授業・マジック体験講座

3月：スタッフ3名訪問 バイヨン中での理科・美術指導授業、支援計画調整

#### エ 事業に関わる経費

事業費：2,942千円（内ひろしま・祈りの石国際交流財団1,500千円）



### ② 日本国際協力財団助成事業

事業テーマ：「カンボジア貧困村における中学校建設を通し、技能・技術・芸能教育の充実を図り子どもの可能性を幅広く引き出す中等教育の実現」

#### ア 対象

カンボジア王国シェムリアップ州シェムリアップ市バイヨン中学校

#### イ 事業内容

バイヨン中学校の運動場の整地を始めとして、トラック・バレーコート・サッカーゴール・鉄棒の運動施設を設置し、体育の授業やスポーツ活動の充実を目指した。また、体育用具を入れるスチール戸棚やボール籠も購入支援した。訪問時には本法人スタッフによる体育の指導授業を実施し、中学1年生用の体育指導カリキュラムを作成した。

#### ウ 事業の実施状況 ①に同じ

エ 事業費：1,236千円（内日本国際協力財団1,028,500円）



### ③ 積水ハウス子ども基金助成事業

事業テーマ：「カンボジア貧困村での新設中学校建設を通し、ソーラパネルの電力を活用した実験・実技・技能教育の推進プログラムの実現」

#### ア 対 象

カンボジア王国シェムリアップ州シェムリアップ市バイヨン中学校

#### イ 事業内容

バイヨン中学校の管理棟の完成に合わせてテラスの屋根に太陽光パネル、さらに職員室に太陽光電力活用のための変換器・バッテリーを設置した。この電力は、主として多目的教室でのパソコン授業に利用される。今後、先生の授業力の向上にあわせて理科・技術・家庭科の授業や教育機器等にも活用される予定である。

#### ウ 事業の実施状況

① に同じ

エ 事業費：1, 321千円（内日本国際協力財団1, 105, 850円）



### ④ 地球市民財団助成事業・蒲郡国際交流協会事業

事業テーマ：「カンボジア貧困村での中学校管理棟建設を通し、学校運営の円滑化と教育活動の幅を広げる室内備品の設置」

#### ア 対 象

カンボジア王国シェムリアップ州シェムリアップ市バイヨン中学校

#### イ 事業内容

バイヨン中学校の管理棟の完成に合わせて多目的教室での机・いす、パソコン等の貴重品を収納するスチール戸棚を設置し主としてパソコン授業に対応できる備品を整えた。あわせて職員室の会議用大テーブルといす購入し、学校運営の円滑化の一助となるように取り計らった。

ウ 事業の実施状況 ②に同じ

エ 事業費：414千円（内地球市民財団300千円、蒲郡国際交流協会50千円）



## ⑤ アンコールクラウ地域給食事業

事業テーマ：「カンボジア貧困村の子どもたちの健全育成をめざす給食事業」

ア 対象

カンボジア王国シェムリアップ市アンコールクラウ地域の子ども

イ 事業内容

3年目を迎える本年度は、助成事業としてではなく財源をすべてカンボジア支援募金より拠出する本法人独自の事業として実施した。コミュニティーでの参加児童は毎回150人程度で初年度と大きな変化はないが、給食運営に参加する地元青年の数は、慣れてきていることもあって初年度が毎回15人程度であったのに対して、本年度はその半数程度に減ってきている。

ウ 事業の実施状況

- ・アンコールクラウコミュニティー7回
- ・ワットスラッロムチェイ小学校2回
- ・コックベイン小学校1回
- ・バイヨン中学校3回

エ 事業費：200千円（カンボジア支援募金より）



## ⑥ カンボジア王国シェムリアップ州教育使節団招聘事業

ア 事業の目的

カンボジア王国シェムリアップ州の教育条件の改善及び新設バイヨン中学校の開学理念の具現化を目指すために日本の学校を参観し、その実現に資する。

## イ 事業内容

従来より親交のあったシェムリアップ州・市教育長・教員養成学校長及びJ S T代表を蒲郡市と設楽町に招聘し、地元小中学校並びに蒲郡市の学習指導研究会を参観する中で日本の学校教育のよさを見聞してもらった。年度当初の年間計画には具体的に位置づけてなかったが、関係者の期待と要望が合致し、社員全員の協力のもと5日間の訪問日程を実り多く終えることができた。

## ウ 事業の実施状況

- ・ 11月4日 使節団訪日
- ・ 11月5日 設楽中学校参観・交流、 市長・教育長表敬訪問
- ・ 11月6日 市諸施設見学、 蒲郡市学習指導研究会参観（三谷・塩津小）
- ・ 11月7日 東京見学
- ・ 11月8日 形原中学参観、 ロータリークラブでの講話（J S T代表）
- ・ 11月9日 帰国

## エ 事業費

435千円（本法人社員の特別寄付より）